



こしがや  
越谷市の  
うつりかわり

60年ほど前（昭和35年ごろ）  
しょうわ



30年ほど前（昭和60年ごろ）



今



つかむ

越谷駅のまわりはどのようにかわってきたのでしょうか。

かわってきた越谷駅<sup>えき</sup>

こうすけさんたちは、先生が見せてくれた越谷駅のまわりの写真<sup>しやしん</sup>をくらべながら、気づいたことを話し合いました。



「時期<sup>じき</sup>によって、今と様子<sup>ようす</sup>がかなりちがうね。」



「60年ほど前は、車も少ないね。」



「だんだん高いたて物<sup>もの</sup>がふえてきたね。」

越谷駅<sup>えき</sup>近くに住むおじいさんの話



越谷駅の様子も昔とくらべてずいぶんかわったよ。東口にはぎんざ通りとよばれていた通りに、商店街<sup>しょうてんがい</sup>がひろがっていました。西口には空き地がありました。しょう店<sup>しょう</sup>がいのかわりにビルや家ができました。



「昔は商店街や空き地が駅のまわりにあったんだね。」



「お店や空き地がビルや住たく地<sup>じゅう</sup>になったんだね。」



「駅のまわりいがいは、どうだったのかな。」

越谷駅も新越谷駅も西口に空き地があったんだね。



駅のうつりかわり



昭和49～53年ごろ



昭和59～61年ごろ

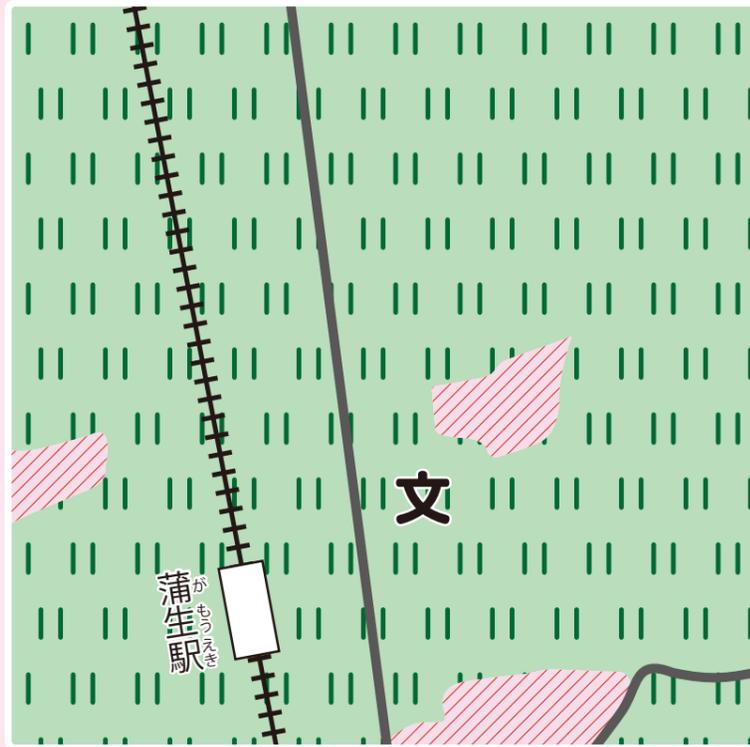


今





60年ほど前（昭和35年ごろ）の  
蒲生小学校のまわり



- 田の多いところ
- 家や店の多いところ

つかむ

市の様子のうつりかわりについてぎもんに思ったことを話し合い、学習問題をつくりましょう。

60年前とくらべて、どのようなところがかわってきたのかな。

市の様子のうつりかわりについてぎもんに思ったことを話し合おう。

学習問題をつくり、学習計画を立てよう。

かわってきたわたしたちの市

つぎに、こうすけさんたちは、今の蒲生小学校のまわりの地図と、昔の様子むかしようすの地図をもとに、越谷駅えき前の写真しゃしんと合わせて気づいたことを話し合いました。

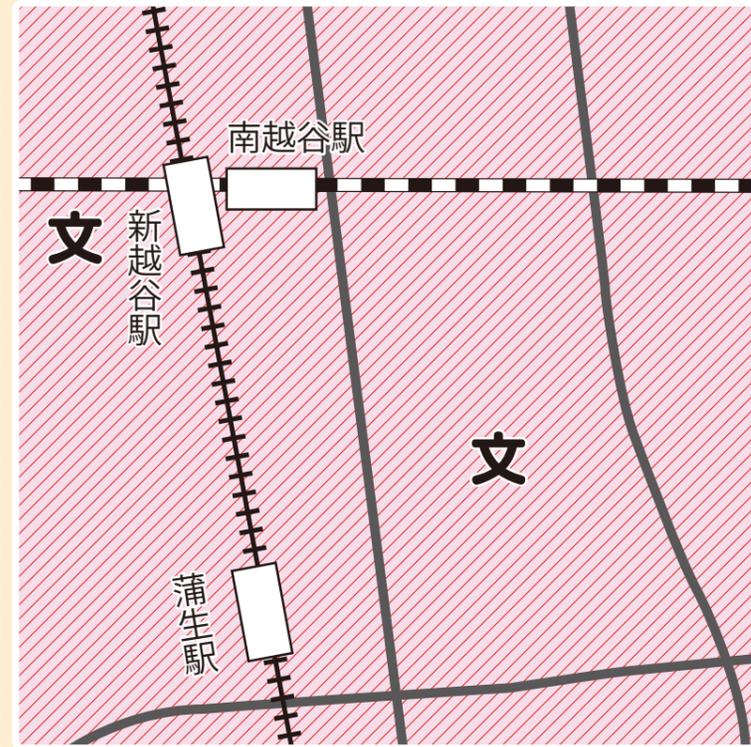
「昔と今では、どのようなことがかわったと思いますか。」

「写真をくらべると、たて物ものがかわっていました。」

「地図をくらべると、田や畑はたけなどの土地つちの使われ方がかわったと思います。」

「道路や鉄道てつどうもかわったと思います。」

今の蒲生小学校のまわり



「道具や服ふくそうもかわったと思います。」

「60年ほど前の駅前の写真は、ちょうど越谷市せんたいが今の形になったころのものです。市のうつりかわりについて、みなさんはどのようなことを調べたいですか。」

こうすけさんたちは、越谷市全体がどのようにかわってきたのか、調べてみることにしました。

学習問題

わたしたちの市は、いつごろ、どのようにかわってきたのでしょうか。

調べる

- ・道路や鉄道は、どのようにかわってきたか。
- ・土地の使われ方は、どのようにかわってきたか。
- ・学校などの公共こうきょうしせつは、いつごろできたか。
- ・くらしの道具は、どのようにかわってきたか。

調べ方

- ・昔のことにくわしい人に聞く。
- ・郷土資料館きょうどしりょうかんで調べる。
- ・市役所しやくしょの人に聞きに行く。
- ・ホームページで調べる。

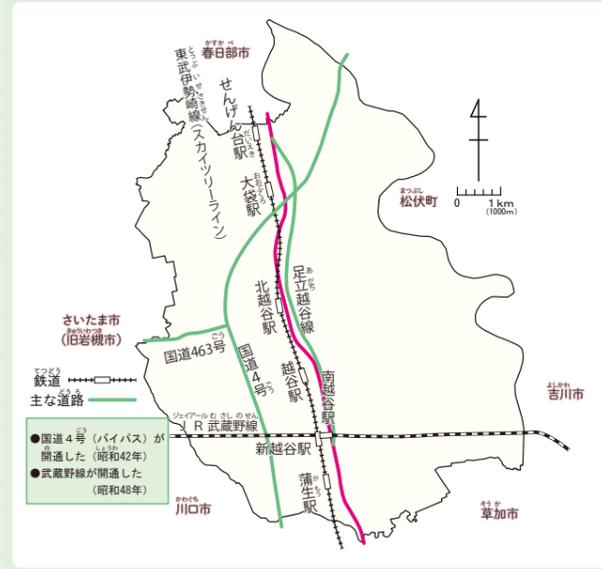
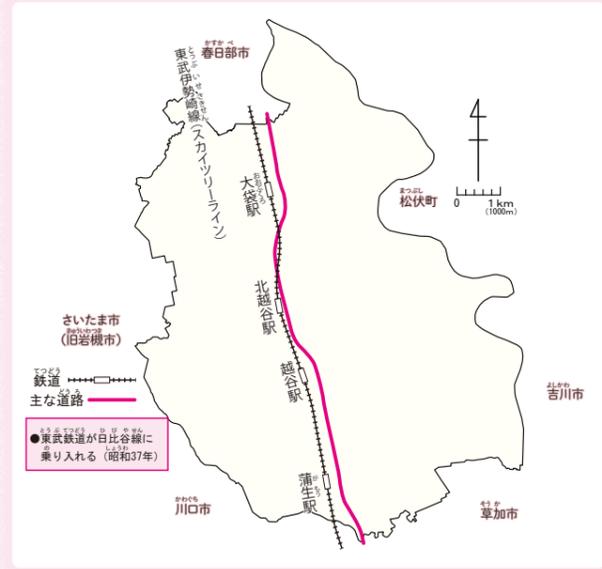
まとめ方

- ・市の様子と人々のくらしひとびとのうつりかわりねんびようを表ひょうにまとめる。

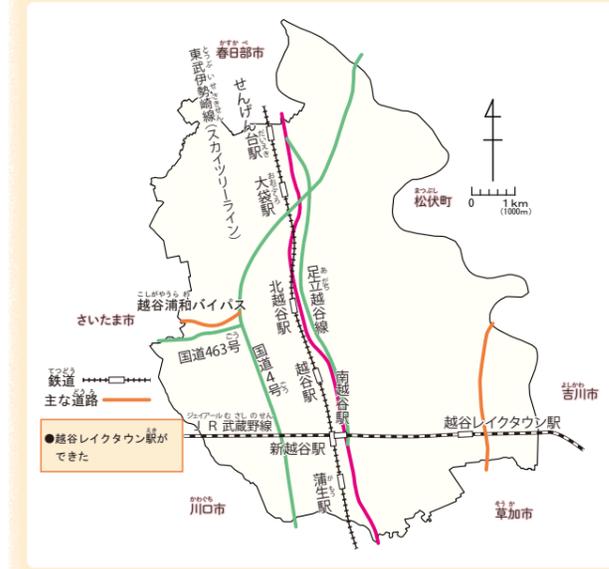


70～60年ほど前（昭和35年ごろ）

50～40年ほど前（昭和55年ごろ）



今



国道4号（バイパス）のうつりかわり



昭和33年ごろの国道4号（今の旧日光街道）



昭和38～39年ごろの国道4号（今の県道足立越谷線）



今の国道4号（バイパス）



日比谷線との直通運転開始（昭和37年）



蒲生駅にてい車中の列車（昭和30年ごろ）



けんせつ中の越谷レイクタウン駅（平成19年）

調べる

市の交通は、どのようにかわってきたのでしょうか。

道路や鉄道は、どのようにひろがっていったのかな。

鉄道

鉄道は一度に多くの人を運ぶことができ、かんきょうにやさしい交通機関です。

鉄道や道路のうつりかわり

「1962（昭和37）年には、日比谷線との直通運転が始まり、東京都心まで乗りかえなしで行けるようになったそうだよ。」

「大きな道路は、1967（昭和42）年に今の国道4号（バイパス）ができているよ。」

「道路や鉄道が整びされたんだね。」

「1973（昭和48）年に武蔵野線が開業し、2008（平成20）年にレイクタウン駅ができたんだね。」

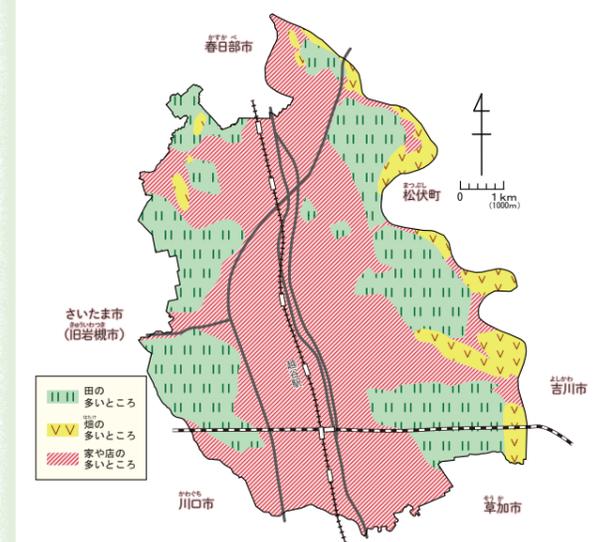
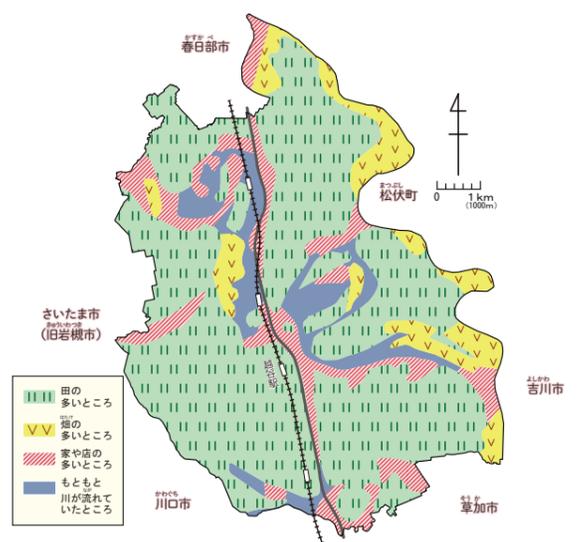
こうすけさんたちは、道路や鉄道ができたことで人々の生活がどのようにかわったのか話し合いました。

「買い物などがべんりになったと思うよ。家や工場もふえたのではないかな。」

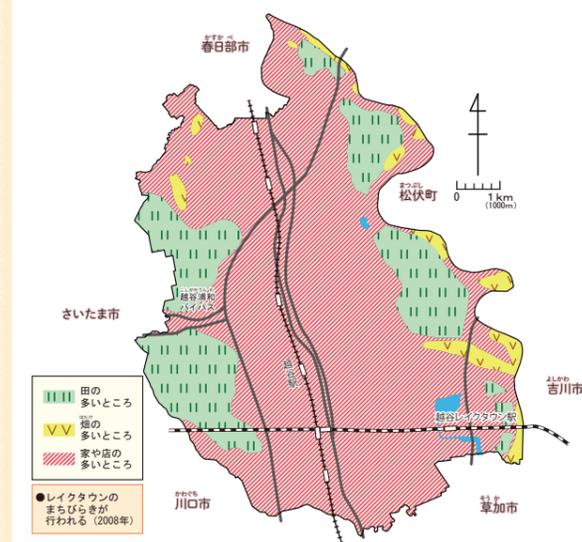


70～60年ほど前（昭和35年ごろ）

50～40年ほど前（昭和55年ごろ）



今



がもうえき 蒲生駅南がわのうつりかわり



昭和20～30年代ごろ



今

### 土地の使い方のうつりかわり

こうすけさんたちは、市の土地の使い方をしめした地図をくらべて、気づいたことを話し合いました。

「70年から60年ほど前は、田や畑がほとんどだね。」

「50年から40年ほど前には、家がふえたよ。」

「今は、家や店がとても多くなってきているね。」

「家や店がふえたということは、市の人口もふえたのではないかな。」

こうすけさんたちは、市の土地の使い方のうつりかわりについて、市役所の人に手紙でしつもんをしました。

### しらべる

市の土地の使い方はどのようにかわってきたのでしょうか。

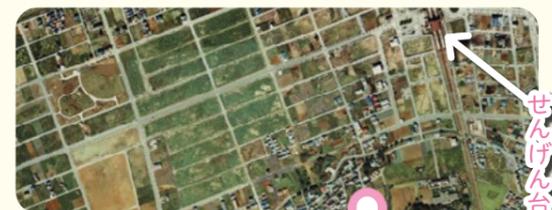
昔と今の土地の使い方について、地図でくらべよう。

住たく地やショッピングセンターは、いつごろできたのか調べて、年表にまとめよう。

市の土地の使い方がどのようにかわってきたのか考えよう。

市の土地の使い方では、何がふえて、何がへっているのかな。

### 団地のうつりかわり



昭和55年ごろ



今

### 市役所の人話

昭和の中ごろに、市にはたくさん家やマンションがたてられました。30年ほど前までは、レイクタウンのあたりには、家がありませんでしたが、今は住たく地になっています。大きなショッピングセンターや市民がり用する公園があります。

### レイクタウンのうつりかわり



昭和63年～平成2年ごろ



今



### 70年から60年ほど前

- 2町8か村がっしょになり、越谷町ができる（昭和29年）
- 人口が5万人をこえる（昭和35年）

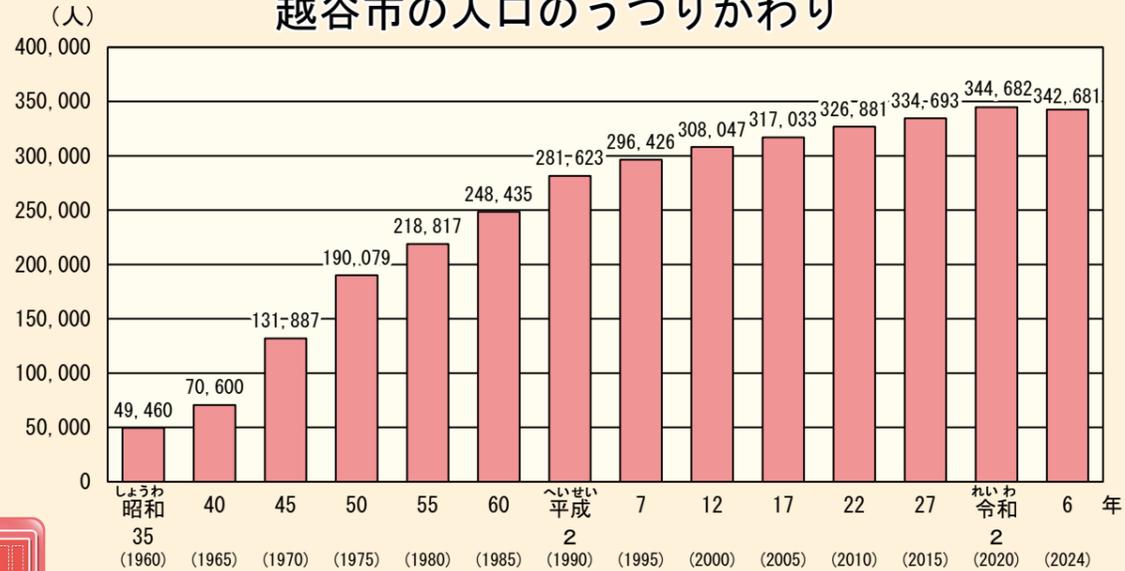
### 50年から40年ほど前

- 人口が10万人をこえる（昭和42年）
- 人口が15万人をこえる（昭和46年）
- 人口が20万人をこえる（昭和51年）

### 今

- お年よりの数がふえている
  - およそ8500人の外国人がくらし
- ている
- 人口はおよそ34.3万人

## 越谷市の人口のうつりかわり



総合政策部 政策課統計担当より

### しらべる

市の人口は、どのようにかわってきたのでしょうか。

昭和と平成の時代の人口のかかり方を調べよう。

人口がふえた理由を考えよう。

### 人口

市や県、国など、その地いきに住んでいる人の数のことです。

## 人口のうつりかわり

こうすけさんたちは、市の人口のグラフを見て、話し合いました。

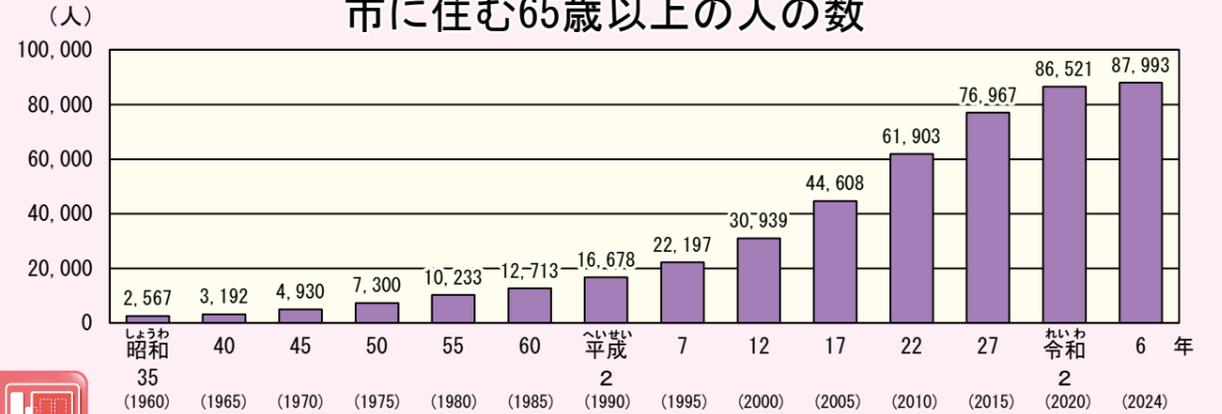
「越谷市は、人口がふえてきているね。」

「とくに、昭和から平成にかけて、人口が大きくふえているね。なぜ、急にふえたのかな。」

「平成になってからは、お年よりの数がふえているよ。ほかの歳の人、どのようにかわっているのかな。」

「まちで外国の人をよく見かけるよ。住む人がふえていると思うな。」

## 市に住む65歳以上の人の数



総合政策部 政策課統計担当より

## 市に住む外国人の数

年	数 (人)
昭和61 (1986)	857
平成7 (1995)	2,210
平成17 (2005)	3,936
平成27 (2015)	4,445
令和6 (2024)	8,479

## 市に住む外国人 国ごとの数

国	数 (人)
中国	2,680
ベトナム	1,235
フィリピン	1,067
韓国	703
バングラデシュ	388
インドネシア	311
ネパール	261
パキスタン	197
ミャンマー	170
台湾	159
その他 (77カ国)	1,308

市民協働部 市民活動支援課より

こうすけさんたちは、市の人口のうつりかわりについて、市役所で話を聞きました。

### インタビューのしかた - 市役所の人にたずねる -

- ・あいさつと自己しょうかいをする。
- ・見学の目てきを伝える。
- ・じぜん決めておいた人が代表でしつ問をする。
- ・インタビューがおわったら、お礼を言う。帰ったら、お礼の手紙をかく。

### 市役所の人と話

1954（昭和29）年に2町8か村がっしょになり、越谷町ができ、今の形になりました。1958（昭和33）年に越谷が市になった時の人口はおよそ4万8千人でした。今の越谷市は、合ぺい後の越谷町とくらべて、人口は、7倍になりました。平成になると、お年よりの数がふえてきました。また、市に住む外国の人もふえています。今は、およそ8千5百人がくらししています。外国は、わたしたちのくらしととても深いかわりをもっています。どんな国の人でもくらしがしやすいように、越谷市では、「広報こしがや」おしらせ版から、外国の人に役に立つじょうほうをえらび、ほんやくしたものを出しています。また、越谷市はオーストラリアのキャンベルタウン市と仲良くして、最近ではインターネットを使い、オンラインで交流をしています。





**しらべる**  
市の主な公共しせつは、いつごろできたのでしょうか。

主な公共しせつはいつごろできたか調べて年表にまとめよう。

主な公共しせつができた時期について考えよう。

公共しせつは、どうやってできるのか調べよう。

**税金**  
学校などみんなが使うしせつをたてたり、みんなに役立つ活動を行ったりするために、みんなでお金を出し合うお金のことです。

こうきょう **公共しせつのうつりかわり**

こうすけさんたちは、蒲生小学校がいつごろできたのか調べてみました。

- 「今から140年いじょうも前の1873(明治6)年にできているよ。」
- 「開校時は、お寺を校しゃとして使ったそうだよ。」
- 「他のたて物はいつごろできたのだろう。」

こうすけさんたちは、市の主な公共しせつがいつごろできたのか調べました。

- 「50年から40年くらい前にたくさん小学校がたてられたんだね。」
- 「公共しせつは、どのようにしてつくられるのかな。」

**としょかん 図書館の人の話**  
市民の生がい学習をすすめていくことを一つの目として、1983(昭和58)年に開館しました。住たくがいにある緑あふれる図書館などの市民のみんなが使うしせつは、みんなから集めた税金をもとにつくられています。



古木や大きな木

